

更新

事業者名 株式会社マリーゴールドホールディングス

<2030年のSDGs達成に向けた経営方針と目指す姿>

結婚式場、レストラン運営を行い、お客様、生産者、全てのステークホルダーの満足度を上げ利益を最大化されるように事業を推進し、地域貢献、社会貢献できる企業を目指す。

<SDGsに関する重点的な取組み及び指標>

三側面 (分野に☑)	SDGsに関する重点的な取組み	指標 (更新時に向けた数値目標)
☑ 環境 ☑ 社会 □ 経済	排水処理の徹底管理継続	グリストラップの定期交換回数維持 2023年:月2回 → 2026年:月2回維持
☑ 環境 ☑ 社会 □ 経済	建物内照明器具のLED化推進による電力使用量の削減	年間電気使用量 2023年:184,548kWh → 2026年:42,672kWh
☑ 環境 ☑ 社会 □ 経済	カーボンニュートラルに向けた運営しているホテル敷地内の森林保全	植栽数 2023年:0本 → 2026年:1000本
□ 環境 □ 社会 ☑ 経済	年齢を問わない雇用の継続	従業員数 2023年:219人 → 2026年:230人

<パートナーシップ>

関わる全てのパートナーへSDGsの取組みを共有し、お客様、スタッフ、地域の方々との間に信頼関係を構築するとともに人の役に立つ強い組織作りを目指します。

- ・「SDGsに関する重点的な取組み」には環境・社会・経済の三側面の全てについて、重点的な取組みを記載してください。なお、取組みが複数の分野に該当する場合は、それぞれの分野にチェックを入れてください。
- ・「指標(更新時に向けた数値目標)」には、それぞれの取組みに対する「目指す姿」の実現を念頭に、更新時までの数値目標を記載してください。
- ・「パートナーシップ」には、企業やNPO法人、行政など関係機関との連携を記載してください。

<SDGsに関するこれまでの重点的な取組み及び指標に係る進捗状況>

三側面 (分野に☑)	取組みの状況	前期の指標	実績
☑ 環境 ☑ 社会 □ 経済	人材育成とワークライフバランス 月1回の経営幹部研修により担当部署内における意識づけを徹底させ、各部署での浸透を図った。研修の体制整備は達成できたが、資格取得については未達となった。	人材育成に関する研修開催 ・2021年6回→2024年10回 研修受講・資格取得の助成実績 ・2021年0人→2024年10人	・人材育成に関する研修開催 2023年12回 ・研修受講・資格取得の助成 2023年5人
□ 環境 ☑ 社会 ☑ 経済	組織体制を整備する 組織体制図を作成し、各事業の担当役員を明確化。各役員がSDGsへの取組みに対するリーダーシップを発揮し、目標を達成できた。	各施設の責任者 2021年各施設の担当者任命完了。2024年事業・エリアの担当役員の任命を目指す。	2021年各施設の担当者任命完了。 2023年事業・エリアの担当役員の任命完了。
☑ 環境 □ 社会 □ 経済	水の管理 節水や汚水等の適切な処理を実施のため、排水溝のグリストラップ交換回数増加により、目標を達成できた。	排水の適切処理 全施設に汚水ろ過強化の取組みを強化する。	排水溝のグリストラップ交換を月1回から月2回に変更し、排水処理強化を実施。

・「取組みの状況」には、前回登録申請した際の重点的な取組みの実施状況や指標の達成状況を記載してください。指標が未達成の場合は、その理由等も記載してください。